

## 令和6年度第2回 燕市図書館協議会 会議録（要旨）

日 時 11月5日（火）午前9時30分～11時00分  
会 場 燕市役所 4階 401会議室  
出席委員 相澤一徳委員、大竹正宏委員、加藤一夫委員、白鳥みのり委員、  
山口博幸委員  
欠席委員 田村京子委員、山本智香子委員、田中淳子委員、柳原康浩委員  
事務局 燕市教育委員会 小林教育長、岡部教育次長、  
社会教育課 石黒社会教育課長、古澤課長補佐、石村係長、高口主任  
指定管理者 加藤館長、山田業務責任者  
報道機関 なし  
傍聴者 なし

内 容 協議  
(1) 第3次燕市子ども読書活動推進計画 素案（案）について

### 協 議

(1) 第3次燕市子ども読書活動推進計画の策定について

(1) 第1章「計画の策定にあたって」第2章「子どもの読書活動の現状と課題について」

《事務局説明》

#### ○委員

子どもの本の読み方のカウントについて。子どもが自分で読む場合と読んでもらう場合があると思うが、今回はどちらなのか。また、この本は紙の本としてカウントしているのか。出張で都内に行くと電子書籍を読んでいる子どももいる。

#### ○事務局

こちらのアンケートに関しては、3歳の保護者は読み聞かせ、小学校3年生以降に関しては自分で読む場合として質問している。電子図書については別の設問で集計している。

(2) 第3章「基本構想について」

《事務局説明》

(質問なし)

### (3) 第4章「基本計画」

#### ○委員

19 ページの図書を活用した学習の支援について。今の図鑑には二次元コードがついている。映像や音声を使って授業を行うことを想定しているのか。今子どもたちは1人1台Chromebookを持っており、すぐ調べられる環境にある。図書館、図書室で活用する意味があるとなれば、そういう電子書籍を充実させることだと思う。

また、高校生向けとあるが、どうしても大人向けと一緒になってしまう部分があるので、中高生が興味を持ってもらい、読書離れにならないような取組を考えてほしい。

### (4) 第5章「計画の推進にあたって」

《事務局説明》

(質問なし)

以上